



PKSHA
TECHNOLOGY

2020年2月21日

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

株式会社 PKSHA Technology

スパークス PKSHA Technologyと共同でアルゴリズムを活用した
投資運用業務をサポートするシステムを開発、利用開始

スパークス・アセット・マネジメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:阿部 修平、以下:スパークス)は、株式会社 PKSHA Technology(パークシャテクノロジー、本社:東京都文京区、代表取締役:上野山勝也、以下 PKSHA)が提供するアルゴリズムモジュールを活用し、企業開示情報を読み込んだデータベースをもとにスパークスのファンド運用者の投資仮説創出と効率的な企業調査をサポートするシステムの利用を開始いたしました。

本システムは、PKSHA が保有する最先端の機械学習・自然言語処理技術を用いたアルゴリズムモジュールにスパークスの知見を組み込むことでカスタマイズ開発したものであり、大量の開示書類等を分析することで、企業の経営方針や事業活動の変化を抽出する機能を有しています。本システムはアクティブ運用のサポートを行うという目的で開発したものであり、最終的な投資判断を行うものではなく、投資仮説を強化し関連する企業をより効率的に抽出することに特徴を有しています。今後、スパークスにおいて当システムを継続利用する中で活用手法を発展させ、運用者による洗練された投資仮説創出と投資調査活動の一層の効率化を目指します。

スパークスは最先端テクノロジーを投資プロセスに活用し、お客様にこれまで以上に良質で高いリターンを提供することで、世界で最も信頼、尊敬されるインベストメント・カンパニーとなるべく、今後も挑戦を続けてまいります。

■ スパークス・アセット・マネジメント について

スパークス・アセット・マネジメント株式会社は、1989年に「世界で最も信頼、尊敬されるインベストメント・カンパニー」を目指して創業した独立系の投信投資運用顧問会社である SPARX グループの一員です。SPARX グループは「世界を豊かに、健康に、そして幸せにする」というミッションを掲げ、ステークホルダー全体の利益に配慮した投資活動を行っています。

このようなグループ理念の下、スパークス・アセット・マネジメントでは一貫した投資哲学「マクロはミクロの集積である」と創業以来徹底した「独自のボトムアップ・アプローチ」の手法で、企業が持つ真の実態価値を徹底的に追求し、長期的かつ安定的にリターンを生む結果へとつなげ、スパークス・アセット・マネジメントの株式投資信託は毎年、数々の第三者評価機関から高い評価をいただいています。

また、2015年に運用を開始した「未来創生ファンド」では最新の技術、ビジネスモデルを有する国内外の企業・プロジェクトに対する投資と価値向上支援を行っています。

■ PKSHA Technology について

「アルゴリズムサプライヤー」として、自社開発した機械学習／深層学習領域のアルゴリズムを用い、既存のソフトウェアや各種ハードウェア端末向けにソリューションを展開しています。伸長している領域としては、自然言語処理技術を用いた自動応答や、画像／動画認識、予測モデルなど多岐に渡ります。アルゴリズムを軸に近未来のデジタル情報社会へ向けて価値を創造すべく、今後も多種多様な企業・サービスとも連携を強め、積極的に事業展開してまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 広報室

TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101

pr_media@sparxgroup.com

株式会社 PKSHA Technology

お問い合わせ先 : contact@pkshatech.com